

特集

ストップ・ザ・温暖化

～私たちにできること～



写真

アルゼンチンにて撮影。

アンデスから崩落するペリト・モレノ氷河。地球温暖化によって氷河が滑り落ちる速度が早くなったと言われている。(2002.1.1, 栗林浩)

写真

マーシャル諸島のマジェロ環礁で起きている海岸浸食。(2001.5, Masaaki Nakajima)

写真

村落に迫る砂丘。電信柱の下半分が砂で埋まっている。(中国、内モンゴル自治区、ホルチン砂漠) (1996.5, Yu Nakamura)

写真引用

「全国地球温暖化防止活動推進センターウェブサイトより (<http://www.jccca.org/>)」

町では、平成15年度に「いなまち地球温暖化防止実行計画」を策定し、伊奈町役場(本庁舎および出先機関)において排出される温室効果ガスを平成14年度を基準として、平成20年度までに3%削減することを目標に掲げました。

しかし、3年目が経過しましたが、残念ながらその目標は未だ達成するどころか逆に数値が増加してしまっています。それはなぜなのでしょう。うか?その原因と「私たちにできること」をもう一度考えてみましょう。

温暖化はなぜ起きるのか

産業革命以後、人間は化石燃料(石油など)を多く使うことで、発展を遂げてきました。しかし、その代償として二酸化炭素を大量に大気中に増加させることとなったわけです。さらに、近年の産業活動が活発になり、二酸化炭素だけでなく、メタンやフロン類などの温室効果ガスが大量に排出され、ガスの大気中の濃度が高まり、熱の吸収が増えた結果、気温が上昇し始めています。このガスが地球温暖化の原因となっているのです。

温室効果ガスとは何?

人間の日常生活や事業活動に伴って発生する二酸化炭素やメタン等のガスをいいます。これらのガスには、太陽からの熱を地球に封じ込め、地表を暖める働きがあります。

温暖化の影響は?

温室効果ガスの濃度が大気中に増加することで、地球全体の温度が上昇し、気候の変化や影響が地球規模で起きるようになります。

海面の上昇

海水の膨張や、氷河が溶けたりして海面が上昇し、ほとんどの砂浜が消滅してしまふと予測されます。

生態系の変化

気温の上昇や水資源分布の変化により、重要な植物群落の絶滅などが予想されます。

人体への影響

気温の上昇により、熱中症の増加や、マラリア等の伝染病が増加すると予測されます。

すでに、冒頭の写真が示すように、世界規模で温暖化の影響がでています。

役場庁舎・各施設から排出された温室効果ガスの量(表1)

単位: kg-CO₂

| 調査項目 | 排出される温室効果ガス | 基準年度 平成14年度 | 平成18年度 | 基準年度比 | |
|-------------------------------|----------------------------------|-----------------|-----------|---------|---------|
| 電気使用量 | CO ₂ | 1,356,301 | 1,449,316 | 6.86% | |
| 燃料使用料 | ガソリン | CO ₂ | 65,058 | 62,801 | -3.47% |
| | 灯油 | CO ₂ | 83,434 | 56,637 | -32.12% |
| | 軽油 | CO ₂ | 20,684 | 16,084 | -22.24% |
| | A重油 | CO ₂ | 404,871 | 385,265 | -4.84% |
| | L P G | CO ₂ | 37,139 | 41,088 | 10.63% |
| 公用車の走行量 | CH ₄ N ₂ O | 1,958 | 1,928 | -1.53% | |
| カーエアコンの使用 | HFC | 5,278 | 5,096 | -3.45% | |
| 温室効果ガス排出量(CO ₂ 換算) | | 1,974,723 | 2,018,216 | 2.20% | |

単位未満の端数については、四捨五入を原則としました。従って総数と内訳が一致しない場合もあります。
HFC:ハイドロフルオロカーボン

クリーンセンター(町全体のごみ焼却)から排出された温室効果ガスの量(表2)

単位: kg-CO₂

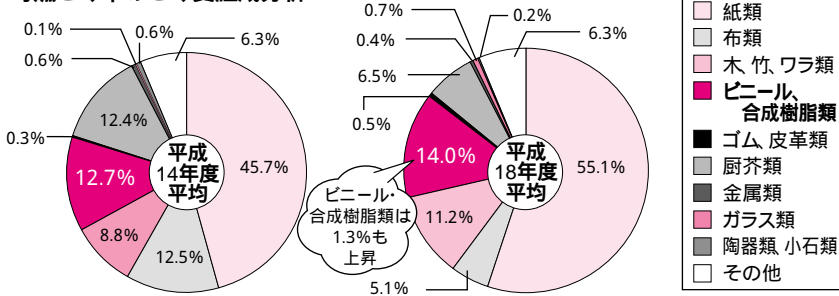
| 調査項目 | 排出される温室効果ガス | 基準年度 平成14年度 | 平成18年度 | 基準年度比 | |
|-------------------------------|--|-----------------|-----------|---------|---------|
| 電気使用量 | CO ₂ | 775,064 | 778,992 | 0.51% | |
| 燃料使用料 | 灯油 | CO ₂ | 710 | 2,268 | 219.44% |
| | A重油 | CO ₂ | 194,318 | 258,979 | 33.28% |
| | L P G | CO ₂ | 1,711 | 682 | -60.14% |
| 一般廃棄物焼却量 | CH ₄ N ₂ O CO ₂ | 96,083 | 104,556 | 8.82% | |
| 一般廃棄物焼却量(ビニール・合成樹脂類) | | 2,825,882 | 3,389,740 | 19.95% | |
| 温室効果ガス排出量(CO ₂ 換算) | | 3,893,770 | 4,535,218 | 16.47% | |

CO₂:二酸化炭素 CH₄:メタン N₂O:一酸化二窒素

平成18年度温室効果ガス排出状況(全体)(表3)

| | 温室効果ガス排出量(kg-CO ₂) | 基準年に対しての削減割合 |
|-------------|--------------------------------|--------------|
| 基準値(平成14年度) | 5,868,493 | |
| 平成18年度実績 | 6,553,434 | 11.67% |
| 目標(平成20年度) | 5,692,438 | -3.00% |

可燃ごみ中のごみ質組成分析



地球温暖化は人類だけでなく、地球上のすべての生物にかかわる重大な問題なのです。

町の現状は

今回、表1における役場庁舎等から排出される温室効果ガスについては、ほとんどの項目で基準年度を下回る結果を出したにもかかわらず、ガス排出量は2・20%の増加となりました。

また、表2と円グラフは、クリーンセンターにおいて可燃ごみとして焼却された「ごみ」にかかわる温室効果ガスの発生状況を示したものです。特に、表2から一般廃棄物焼却量のうち、『ビニール・合成樹脂類』の焼却による温室効果ガスの占める割合が高いことがわかります。これは本来、不燃ごみや容器包装プラスチックごみとして出されるはずのものが可燃ごみに

に混入し、焼却されたことにより、熱量が膨大になり、ガスの発生量が増加したものと考えられます。

このようなプラスチック類は焼却することにより、地球温暖化の原因となる二酸化炭素を大量に排出します。このため、日頃から、ごみの分別を徹底し、可燃ごみの中にはプラスチックごみを混入しないよう、町民の皆様一人ひとりのご協力が必要です。

みなんでできること

国や県、そして町ではさまざまな形で地球温暖化を防ぐよう、呼びかけをしています。個人や家庭でもできることがあります。次に掲げるものは一例ですが、一人ひとりにできることをまず実行してみましよう。

最近ニュースなどで、ちょっとした環境の変化を感じることはありませんか?例えば、集中豪雨や土砂崩れなどの災害の多発、また桜の早い開花や6月中の真夏日の増加などといった具合です。それがもし地球温暖化の影響だとしたら...

世界中では海面上昇によって、陸地が削られ、島がなくなる危機に面している国が実際にあります。

町でも身近な温暖化対策として、冷暖房温度の適正管理、節電等の促進や、各家庭でできる取り組みの啓発に一層励んでまいりますので、ご家庭でもぜひ、できることから始める工夫をお願いいたします。

環境対策係内2253
廃棄物対策係内2253

年間で約11,000円の節約
買い物袋を持ち歩き、省包装野菜を選ぶ
同58kgの削減
テレビ番組を選び、1日1時間テレビ利用を減らす
同13kgの削減

おわりに

- 冷房温度は1 高く、暖房温度は1 低く設定
- 年間約31kgのCO₂の削減
- 週2日往復8kmの車の運転をやめる
- 同185kgの削減
- 年間で約8,000円の節約
- 1日5分間のアイドリングストップを行う
- 同39kgの削減
- 待機電力を90%削減する
- 同87kgの削減
- シャワーを1日1分家族全員が減らす
- 同65kgの削減
- 風呂の残り湯を洗濯に使う
- 同17kgの削減
- ジャマーの保温をやめる
- 同31kgの削減
- 家族が同じ部屋で団らんし、暖房と照明の利用を2割減らす
- 同240kgの削減